

(様式1)

平成22年度

学校パワーアップ全体構想

荒川区立第三中学校

〔荒川区学校教育ビジョン〕

- ①教育品質第一で、常に質の高い教育を提供する。
- ②全教育活動をキャリア教育4領域の視点で実施する。
- ③音楽が流れ、生徒の歌声が響きわたる学校創りを行う。
- ④ICT機器の活用等、特色のある教育活動を推進する。

〔児童・生徒の実態〕

本校の生徒は大変素直で礼儀正しい。教科教室型校舎の施設を生かした活動、ノーチャイムでの集団行動もしっかりと行うことができる。生徒増に伴い、学校全体に躍動感が感じられる。学力向上に向け、今後一層の飛躍が期待できる。

〔学校の教育目標〕

人間尊重の精神に基づき、校訓「人間としてかがやく」をめざし、知性と感性に富み、健やかで、たくましく生きる生徒を育成する。

〔学校パワーアップのための基本方針〕

週29時間授業による授業時数確保、教科教室型施設、ICT機器を活用した授業改善に取り組み、教育品質第一で、質の高い教育活動を提供する。小中一貫教育研究実績を基本として、小中の一貫した指導方法の確立、指導計画の作成等の実践を進め教員の授業力向上を目指す。「校内ハローワーク」「勤労留学」「環境教育」等を一層発展させるとともに、「音楽が流れ、歌声が響く学校」づくりを行う。

〔学校パワーアップのための重点〕

〔学力向上マニフェスト〕

一層の学力向上を目指し、きめ細かな指導を充実する。学力2極分化に対応するための指導を徹底する。授業改善、補習活動の増強、各種検定の奨励等、学力向上対策施策、わかる授業へICT機器の活用を実施する。

- ①小中一貫教育の実践、ICT機器活用による教員の授業力向上
- ②外部人材活用による教育推進
 - ・アシスタントティチャー活用
 - ・「夜間三中でたらこや」の継続
 - ・放課後補習・検定対策補習
- ③各種検定合格の拡大推進
 - ・検定用教材・書籍の充実
- ④学習計画帳作成による家庭学習習慣化の推進
- ⑤図書館学習センター化推進

〔創造力あふれる教育の推進〕

- ・躍動感溢れる学校づくり
 - ・音楽が流れ歌声が響く学校づくり
 - ・日本文化の学習推進
- ①音楽活動推進事業
 - ・合唱コンクール、吹奏楽部レベルアップ（外部人材活用）
 - ②日本伝統文化学習の取り組み
 - ・和楽器指導（箏曲、三味線）
 - ・武道学習推進
 - ・席書教室（小中3校）の実施
 - ③体力向上推進事業
 - ・陸上、水泳、剣道等、「三中スポーツ教室」の開催
 - ④図書館の学習センター事業
 - ・学校図書館指導員とのコラボ授業推進
 - ・図書館授業活用、電子黒板との連動を推進

〔未来を拓く子どもの育成〕

- キャリア教育、環境教育・・・等、本校独自の教育活動の継続推進
- ①教科教室型校舎を生かした「おもしろ探究授業」
 - ・科学者、スポーツ選手、食育等、各教科の16講座、専門家による授業（9年目）
 - ②「校内ハローワーク」全校実施
 - ・各業種、講師陣30名超を迎え、職業講話を通じたキャリア教育の推進（9年目）※今年度は土曜公開・小学生の参加の拡大
 - ③武道指導（剣道）、箏曲の学習充実。（2年目）
 - ④JRC活動拡大の推進
 - ⑤ロボットコンテストに向けた科学教室
 - ⑥環境交通学習の推進